

自動精算機、病院窓口用自動精算機本体 機器仕様書

項目			要求仕様等	
自動精算機、病院窓口用自動精算機			自動精算機、病院窓口用自動精算機に關し、以下の要件を満たすこと	
調達物品内容			自動精算機本体 2台	
			病院窓口用自動精算機本体 2台	
			自動精算機制御コントローラ 1台	
性能及び機能に関する要件	1		通信及び接続の条件に關し、以下の要件を満たすこと	
	1	1	医事会計システムと自動精算機システムをLAN接続 (TCP/IPソケットインターフェース) で接続でき、接続仕様は医事会計システムが提示する仕様書に準拠すること	
	1	2	自動精算機本体に、診察券 (磁気カード・JIS II型) の挿入、患者IDバーコードの読み取り、かつ、患者IDのテンキー入力により、自動精算機の画面に当該患者の請求金額を表示できること	
	1	3	収納を制限する情報を医事会計システムより受け取り、その旨の内容を表示できること。また、病院指定金額以上の請求金額が発生した場合、自動精算機側にて収納を制限できること	
	1	4	自動精算機に診療料金が入金されることにより、医事会計システムの未収情報が入金済み状態になり、領収証に印字される内容が送信できること	
	1	5	病院窓口用自動精算機は医事会計システムと連動しない項目に關しての入出金が任意でできること	
	2		自動精算機本体に關し、以下の要件を満たすこと	
	2	1	偽造紙幣や偽造硬貨の収納を防止できること	
	2	2	患者ID入りの磁気ストライプカードの読み取りができるカードリーダを搭載していること	
	2	3	患者IDのバーコード印字入り用紙が読み取れるカードリーダを搭載していること	
	2	4	バーコードリーダは読み取り用紙を表向きで利用できレーザー光が直接目に触れないこと	
	2	5	操作補助用として本体左右に手すりがあること	
	2	6	操作を促す人感センサーを内蔵していること	
	2	7	防犯ブザーが搭載してあること	
	2	8	呼び出しボタンを搭載しており、取引中に患者様がボタンを押下することで制御コントローラに通知されること	
	2	9	音声での操作ガイダンス機能があること	
	2	10	音声ガイダンスは、利用者が任意に日本語／英語に切替できること	
	2	11	操作誘導ランプやスポットライトを有していること	
	2	12	傘・杖立て機能付きの専用荷物置き台を有していること	
	2	13	入金確定方法として、以下のどちらでも選択でき、運用後の変更が可能なこと	
	2	14	確認ボタン対応：入金額及び釣銭額を目視確認しながら都度入金でき、「確認ボタン」を押すことで入金確定	
	2	14	オートスタート対応：入金額が請求額以上になると、自動的に入金確定	
	2	15	自動精算機本体の保守は、前面扉対応であること	
	2	16	大型専用名称パネルが付いており、文字が変更できること	
	2	17	堅牢性は、日本自動販売機工業会が定めるレベル2に準拠した強度であること	
	2	18	本体電源の自動ON/OFF機能を有しており、タイマースケジュール設定ができること	
	2	19	無停電電源装置を内蔵していること	
	2	20	金銭両替機としても利用できること	
	2	21	サーマルプリンタが2台同時に搭載でき、領収書と診療明細書の2枚同時発行対応ができること	
	2	22	操作画面が左右から見えないように、サイドパーテーションがあること	
	2	23	遠方からの稼働状況認識が可能なLED付サイドパーテーションであること	
	2	24	硬貨取り忘れ防止機能として、硬貨出金口にスポットライトがあること	
	2	25	紙幣取り忘れ防止機能を有すること	
	2	26	カード (診察券、クレジット・キャッシュカード) 挿入口には硬貨等の異物混入防止の為、シャッターが搭載されていること	
	2	27	カード (診察券、クレジット・キャッシュカード) の取り忘れ防止策として、カード取り込み機能があること また、その際は休止することなく次の取引が行えること	
	2	28	画面はタッチパネル方式で、19インチ以上の液晶カラーディスプレイであること	
	2	29	左右側面45度以上の角度からは画面が見えないプライバシー対応モニタであること	
	3		金銭処理機能に關し、以下の要件を満たすこと	
	3	1	入金処理は、以下の金種以上の取り扱いができること	
	3	1	1	・紙幣 全金種 (一円、五円、十円、二十円、五十円、一百円、五百円)
	3	1	2	・硬貨 全金種 (五百円、百円、五十円、十円、五円、一円)
	3	2	入金方法は、紙幣20枚以上、硬貨50枚以上の一括混在投入ができること	
	3	3	出金処理は、以下の金種以上の取り扱いができること	
	3	3	1	・紙幣 2金種 (一円または五円、十円)
	3	3	2	・硬貨 全金種 (五百円、百円、五十円、十円、五円、一円)
	3	4	出金方法は、紙幣20枚以上 (連続出金可能) 、硬貨50枚以上 (混合一括出金) ができること	

自動精算機、病院窓口用自動精算機本体 機器仕様書

項目			要求仕様等
	3	5	硬貨収納枚数は、五百円650枚、百円1000枚、五十円1000枚、十円1000枚、五円1000枚、一円1000枚以上であること
	3	6	紙幣収納枚数は、一万円札220枚、五千円札350枚（二千円札と合計）、千円札750枚以上であること
	3	7	硬貨は、回収ボックスがあること
	3	8	金銭回収方法として、病院で任意に全額回収／売上金回収の選択ができること
	4		画面表示機能に関し、以下の要件を満たすこと
	4	1	患者ID、患者氏名、入院・外来区分、受診年月日、診療科名、請求額（受診日、受診科毎）、請求額合計、投入額、釣銭額が画面に表示できること
	4	2	年月日の表示は西暦／和暦の選択ができること
	4	3	外字が含まれた患者氏名の表示ができ、未登録外字の場合はカナ氏名に自動変換できること
	4	4	複数の請求がある場合、ボタン選択操作により請求書単位での選択入金（一部入金）が可能なこと
	4	5	請求項目の表示有無を、利用者が任意で切替が可能なこと
	5		病院窓口用自動精算機本体に関し、以下の要件を満たすこと
	5	1	偽造紙幣や偽造硬貨の収納を防止できること
	5	2	硬貨・紙幣自動釣銭機対応であること
	5	3	請求金額、預かり金額、釣銭額、コメントが表示できるカスタマディスプレイを有すること
	5	4	領収書・明細書が発行用できるプリンタを有すること
	5	5	本体電源の自動ON/OFF機能を有しており、タイマースケジュール設定ができること
	5	6	無停電電源装置を有すること
	5	7	金銭両替及び逆両替機能を有すること
	6		金銭処理機能に関し、以下の要件を満たすこと
	6	1	入金処理は、以下の金種以上の取り扱いができること
	6	1	1 ・紙幣 全金種（一万円、五千円、二千円、一千円）
	6	1	2 ・硬貨 全金種（五百円、百円、五十円、十円、五円、一円）
	6	2	入金方法は、紙幣20枚以上、硬貨50枚以上の一括混在投入ができること
	6	3	出金処理は、以下の金種以上の取り扱いができること
	6	3	1 ・紙幣 全金種（一万円、五千円、二千円、一千円）
	6	3	2 ・硬貨 全金種（五百円、百円、五十円、十円、五円、一円）
	6	4	紙幣収納枚数は、一万円、五千円及び二千円（混在）300枚、一千円250枚以上であること
	6	5	硬貨収納枚数は、五百円110枚、百円170枚、五十円160枚、十円170枚、五円160枚、一円170枚以上であること
	6	6	機内貨幣に触れること無く、ボタン操作で釣銭機内の残高が自動的に再計算出来る「自動精査機能」を搭載していること
	6	7	出金時に異金種を検知した場合、機内で出金リトライし、正しい金額を出金すること（エラー停止無し）
	6	8	全金種還流できること
	6	9	金銭回収方法として、病院で任意に全額回収／売上金回収の選択ができること
	6	10	医事会計システムと連動する場合、請求金額、預り金額、釣銭額を手動入力せず、自動処理できること
	7		画面表示機能に関し、以下の要件を満たすこと
	7	1	15インチ以上のTFTカラー液晶タッチパネルディスプレイであること
	7	2	患者ID、患者氏名、入院・外来区分、受診年月日、診療科名、請求額（受診日、受診科毎）、請求額合計、投入額、釣銭額が画面に表示できること
	7	3	年月日の表示は西暦／和暦の選択ができること
	7	4	外字が含まれた患者氏名の表示ができ、未登録外字の場合はカナ氏名に自動変換できること
	7	5	複数の請求がある場合、ボタン選択操作により請求書単位での選択入金（一部入金）ができること
	7	6	複数の請求がある場合、すべての明細項目（請求日付、科名、金額）の表示ができること
	7	7	一請求金額の中において、任意金額での一部入金対応ができること
	7	8	医事会計システムと連動しない項目の登録が任意でできること
	7	9	医事会計システムと連動しない項目に対する金額設定が、病院で任意に登録できること。また、金額設定しない場合、任意での金額入力にも対応できること
	8		領収書及び診療明細書印刷機能に関し、以下の要件を満たすこと
	8	1	現在精算機で使用中の領収書用紙がそのまま使用できること
	8	2	紙以外の消耗品が発生しないサーマルプリンターが利用できること
	8	3	1回の補充作業で、領収書及び診療明細書が各2,100枚以上発行できること
	8	4	ミシン目入りの領収書用紙が使用できること
	8	5	年月日の印字は西暦／和暦の選択ができること
	8	6	文字種はANK、漢字JIS第1第2水準を網羅すること
	8	7	外字が含まれた患者氏名の印字ができ、未登録外字の場合はカナ氏名に自動変換できること
	8	8	領収書再発行機能を有し、当日取引分の領収書を病院が任意に選択して発行できること
	9		精算機制御コントローラに関し、以下の要件を満たすこと。
	9	1	以下の遠隔指示機能を有すること
	9	1	1 電源のON、OFFの指示

自動精算機、病院窓口用自動精算機本体 機器仕様書

項目			要求仕様等
	9	1	2 硬貨の回収金庫への回収指示
	9	2	釣銭切れや領収書用紙切れの事前警告機能により、機器停止を未然に防ぐ機能があること
	9	3	金銭補充、抜取等の操作履歴管理ができること
	9	4	以下の帳票出力機能を有すること また、CSV形式でファイル保存できること
	9	4	1 曜計表（号機毎、合計／初期設定額、補充金額、取引金額、現金有高が金種別集計されたもの）
	9	4	2 処理単位、領収書単位の利用明細表（号機毎、合計／患者ID、取引時間、入出金額が印字されたもの）
	9	4	3 入院・外来別売上表（号機毎、合計）
10			性能及び機能以外の要件
	10	1	障害があった場合、迅速に保守する体制が整っていること
	10	2	障害があった場合の連絡窓口は1箇所であること
	10	3	設置場所は病院の指定場所とすること
	10	4	電源はAC100Vで使用でき、消費電力も最大（ピーク時）で350W以内であること
	10	5	システム導入後、取り扱い方法について教育訓練を行うこと
	10	6	保守は導入後、1年間を無償保守期間とし、6年間は修理対応保証すること（既存機器は除く。）
	10	7	無償保守期間終了後の保守対応は、別途契約とすること